



今月の表紙 中央公民館図書室まつりの会場で行われた第31回読書チャレンジ表彰式の様子(関連記事は4ページ)

特集 町長・議長 年頭の辞

まちの話題

令和元年度農林水産祭畜産部門 石川ファームが天皇杯を受賞
第24回図書室まつり開催 本のイベントに多くの来場者

温故知新

長く自治会活動に貢献
柏町 石川 幸利 さん

2020.1
NO.685



津別町長 佐藤 多一

大変身ファースト ステージ

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。輝かしい令和2年の新春を穏やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、津別町は昨年の開町100年を経て、今年101年の新たな一歩を踏み出す年を迎えました。1960年をピークに、人口の減少は止むことなく、産声を聞くよりもお悔やみを申し上げる方が多くなっています。人口減少は避けられない現実ですが、そのことを厳粛に受けとめつつも町を創生する事業を進めていくところです。

昨年11月にオホーツク管内の町村長の皆さんと四国を視察しました。愛媛県松山市内でこのような看板を



津別町議会議員 鹿中 順一

新たな10年間の まちづくりを推進

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

昨年の日本経済は、アベノミクスという名の「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」の3本を柱とする経済政策が、2012年12月から拡大され続けていますが、昨年10月に東日本を縦断した台風19号による甚大な被害の影響や、消費増税による個人消費や設備投資の伸び悩みなどを背景に景況感が悪化し、米中貿易摩擦など国内外の下振れリスクは強まっております。外需頼みで回復してきた日本経済にも大きな影響が及ぶ可能性があります。先行きの不透明感が強まっている状況にあります。

そのような政府は、国・地方の

目にしました。

恋し、
結婚し、
母になった
この街で、
おばあちゃんに
なりたいたい！

これは、松山市が2000年に「21世紀に残したいことば」を募集する「だから、ことば大募集」で市長賞に選ばれた作品で、偉大な俳人である正岡子規や高浜虚子の故郷として、ことばによるまちづくりが進められています。津別町も人口減少が進む中、選挙のたびに口にする「この町に

住んでよかったと思える町」の意味をあらためて考えさせられ、しばし看板を見続けました。

今年日本でも2回目のオリンピック・パラリンピックが開催されます。そこで活躍した選手たちに贈られる3種類のメダルを納めるケースに、わが町の木材加工会社が製作した作品が選ばれ、町に大きな名誉と自信を与えてくれました。ケースを手にしたメダリストたちが、蒼く美しいケースを仕上げと見つめる様子が目に浮かんできます。

さて、町は今年、大変身する第1ステージに突入します。町民の皆様に見えぬ形のもので登場します。5月連休前には津別農協の



新年 謹賀

財政支出が13兆2千億円となる経済対策を昨年12月5日に臨時閣議で決定し、民間の支出を加えた事業規模は、26兆円に達するものになり、「今こそアベノミクスを加速し、課題の克服に取り組むべきだ」としていますが、地方経済への影響及び雇用者所得の増加や消費の活性化など景気浮揚に繋がるかは、不透明な状況にあります。

また、日米貿易協定が昨年12月4日の参院本会議で承認され、本年1月1日の発効に向け手続きに入りました。牛肉や豚肉、チーズなど米国产畜産物の関税率が環太平洋連携協定（TPP）と同じ率に下がること、道内農業への打撃は必至な状況にあります。政府は同日、農業対策の指針となる政策大綱改定案の策定に取り掛かり、本年度補正予算に関連経費約3250億円を計上するとしていますが、道の試算によると、安い米国产畜産物が入ること、道内の年間生産額が最大371億円減少すると見込んでおります。

政府は、既に1兆円近い対策予算を計上していますが、「強い産地づくり」は道半ばであり、人口減で国内市場が縮小する中、輸出で生き残りを図れる農家はごく一部に過ぎなく、北海道な

ど産地への打撃は深刻であります。こうした現実から目をそらさず、更に丁寧な施策を講じるよう政府に対し強く求めていく必要があります。

さて、令和元年5月に総務省統計局より公表された日本の地域別将来推計人口では、人口規模の小さい市町村ほど人口減少と高齢化の傾向が強まり、全体的な動向において、人口減少がますます進行している現状にあります。本町の人口減少も例外ではなく、依然として深刻な状況であります。地方創生の取り組みは、持続性のある取り組みを息長く続けて行くものであり、一朝一夕に大きな成果が出るものではありません。

本町の人口構造は、国の10年後の姿といわれており、あらゆる施策面で国や道の制度設計待ちではなく、常に住民が安心して暮らし続けるためにはどうあるべきかの視点で、行政を見極めていくことが大切であると考えています。医療と福祉の充実、買い物環境及び移動手段の整備、さらには防災・減災対策は、日常生活の基盤として待ったなしの重要な課題であると受け止めております。

本町には、新技術の取得や商品開発などの経営努力により、難局を乗

新事務所が完成し、すでに発注を終えた新役場複合庁舎も年末までに、その姿の大部分を見せてくれるでしょう。大きな建物が2棟建つことだけでも町の雰囲気は変わります。その後に続く施設も「まちなか再生基本計画」と現在策定中の「市街地総合再生基本計画」により建設されていきます。この町に住み続けるためには、やはり一定の利便性が必要であり、定住や移住を考える上での選択肢の一つになることを願っています。

時代は不確実性を伴う時代となつたとよく言われます。先が見えない、読めない時代ということですが、実は未来が分かっていることは、つまらないことだと思えます。分からないからこそ想像力を働かせ、試行錯誤しながら少しずつ前へ進んでいくものだと思います。ここ数年、様々な取り組みをする町民や移住者の方たちが増えてきました。その人たちは楽しみながら事を進めています。そうした挑戦する人たちを応援したいと思えます。

結びに、今年の干支は「子」ですが、十二支が新たにスタートする年であり、ねずみ算という言葉もあるように、子孫繁栄の年と言われています。産声が町のあちこちから聞こえてくることを願いつつ、町民の皆様にとりまして、本年が良い年となりますようご祈念申し上げます。のご挨拶といたします。

り越えてきた木材加工・製造会社があります。再生可能エネルギーの導入が官民連携により取り組まれる他、日本発のオーガニック牛乳生産や農業と漁業を結ぶ網走川流域の会に代表される環境重視の取り組みもあります。また、複数農家による農業法人が設立されるとともに、農業後継者世代による生き残り農業を掛けた頑張りにより遊休農地は出現していません。地方創生は、このような先駆的取り組みと本町の地域資源を生かしたさまざまな施策を選択により集中的に展開し、もう一方で、町民の皆さんが知恵を出し、協力し合い自らの責任と判断によって取り組んで行かなければならない課題であると考えております。

本年4月からは、第6次津別町総合計画に基づく新たな10年間のまちづくりが進められます。計画の策定にあたっては、積極的に議員提案を行い、計画が着実に実行されていくよう、議会としての機能を十分に発揮して参る所存であります。

今後、町民の皆様の声が町政に反映され、豊かな暮らしが実感できるまちづくりを進めていくため、議会として責任と役割を果たしていく所存でありますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。結びになりますが、本年が明るく希望の持てる一年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

地方創生の取り組み 27

働き方改革にビジネスチャンス有り

インターネットに接続できる環境があれば、どこでも大抵の仕事はできる。わざわざ、会社に毎日集まり、皆で仕事をしなくても、それぞれが持ち分をこなしてくれば良い。そんな働き方がIT関連企業に限らず、官公庁でも積極的に取り入れているところが増えています。子供と一緒にいる時間を増やしたり、余暇の充実やリフレッシュすることで、更に仕事に前向きになれる。そんな方々や企業を我が町へ…。既に自治体間の連携など、全国規模で誘致合戦が始まっています。

HALCC（北海道大学課外活動団体）成果報告会を開催しました

今年で連携事業4年目を迎えるHALCCですが、5つのプロジェクトを実施してきた令和元年度の集大成として各プロジェクトについての成果を津別の方に知ってもらうため、成果報告会を開催しました。大学生単独事業として実施してきた「津別留学班」については、一昨年から継続事業として、ビジネス的な観点から磨き上げを行った結果の報告と提案を、「まる太くん100班」は観光協会へまる太くんの衣装やポージングなどのデザイン案を津別高校生に募集し、最終的に40以上のデザイン案を観光協会へ提案したこと、報告と、その活用方法についての提案を、「新規交流班」は町民との関わりとHALCCの知名度アップを目指して産業まつりに出店した様子と結果の報告を行いました。津別高校との連携により実施してきた「北大マルシェ班」、「若者議会班」については、実施してきた成果を高校

生が主体となり自らの言葉で報告を行いました。普段関わることのない大学生との共同作業や、一つのテーマに対して調査を行い、まとめるという作業、さらにはそれらを大きな舞台で発表するという貴重な体験を通じて、成長した姿を見ることができました。発表者として参加の高校生を含めて100名程度の来場があり、副町長や津別高校長の講評、来場者からのコメントもあり、有意義な成果報告会となりました。来年度の活動にも期待するところです。



▶壇上にかかるHALCC代表と各事業担当リーダーたち

津別町市街地総合再生基本計画を策定します

複合庁舎建設等まちなか再生基本計画に定めるコミュニティゾーンの整備に先立ち、重要な事項の調査や検討等を行い、計画を策定するために町内団体からの推薦者や、学識経験者として道立研究所の副所長や大学教授など計8名の委員で構成された「津別町市街地総合再生基本計画策定委員会」が10月29日に設置されました（委員長：北海道科学大学教授濱谷氏）。

まちなかの活性化に向けた買い物拠点や、図書館及び交通拠点の一体的な整備を進めるための方針や、市街

《津別町空家バンクの利用状況》

・登録物件数

建 物	貸したい	4件
	売りたい	9件
土 地	貸したい	0件
	売りたい	12件

・物件を探している登録者数

建 物	借りたい	17名
	買いたい	19名
土 地	借りたい	0名
	買いたい	1名

登録物件の詳細は下記ホームページをご覧ください。
<https://www.tsubetsu-estate.com/>

【問い合わせ先】
 北海道つべつまちづくり株式会社
 移住・定住サポートデスク ☎77-6081

複合庁舎建設等まちなか再生基本計画はこちら
https://www.town.tsubetsu-hokkaido.jp/20machizukuri/sousei/files/matinakasasei_saisyuu.pdf

◀QRコードが読み込める機器をご使用の際は、ここからアクセスしてください。

地再生に係る多様な施策の推進に関することなどについて委員会で調査、検討を進めてまいります。
 今年度中に計画の策定作業を終え、来年度より計画を推進していく予定です。

問い合わせ先
 住民企画課地方創生係
 ☎76-2151(内線241)
 e-mail: tsubetsusousei@gmail.com

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高額介護合算療養費及び医療費通知について ～

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには後期高齢者医療担当窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合には支給されません。

◆ 自己負担限度額表 【1年分の自己負担額の計算期間：平成30年8月1日～令和元年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	【課税所得690万円以上】 212万円	
		【課税所得380万円以上】 141万円	
		【課税所得145万円以上】 67万円	
1割	一 般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

- ※1 世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方
- ※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

対象の方へは案内が送付されます。案内が届きましたら、**申請書、印鑑、本人名義の通帳**を持参のうえ役場国保係までお越しください。

■ 医療費通知を全受診者へ送付しています

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付しています。

発送月は、9月下旬と3月初旬の年2回です。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
平成31年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800	0	0	0
平成31年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000	0	0	0
平成31年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	6,900
合計				230,000	23,000		11,490	6,900

※この通知は皆様の受診状況についてお知らせするもので請求書ではありません。
 ※この通知は医療費控除の確定申告の手続きで医療費の明細書として使用することができます。医療費控除の申告に関する場合は、税務署又は役場税務担当までお問い合わせください。

◆ 医療費通知の活用について

- 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- 健康診査など、皆様の健康保持・増進に役立つ情報が記載されています。
- 医療費通知を医療費控除に使用する場合でも、領収書は捨てないでとっておきましょう。

お 問 い 合 わ せ 先

高額介護合算療養費については ○北海道後期高齢者医療広域連合 電話 011-290-5601 ○津別町役場保健福祉課国保係 電話 76-2151(内線237)	医療費控除の申告については ○網走税務署 電話 0152-43-2181 ○津別町役場住民企画課税務収納係 電話 76-2151(内線220)
---	---

令和元年度農林水産祭畜産部門
石川ファームが天皇杯を受賞

令和元年度農林水産祭畜産部門において、共和の有限会社石川ファーム（石川賢一代表）が最高賞の天皇杯を受賞。11月22日、石川夫妻が役場を訪れ、佐藤町長らに喜びの報告をしました。

石川さんは、平成12年に町内の酪農家と津別町有機酪農研究会を設立し、平成18年に日本初の有機牛乳のJAS認証を取得しました。現在は同研究会の会長として、高品質の有機牛乳生産をけん引しています。町長から「これまでの努力に敬意を表します」と祝福を受けた石川さんは、「この受賞は、町や農協などいろんな人に支えていただいたおかげです」とお礼を述べました。



▲左から佐藤町長、天皇杯・賞状を手にする石川夫妻、鹿中町議会議長

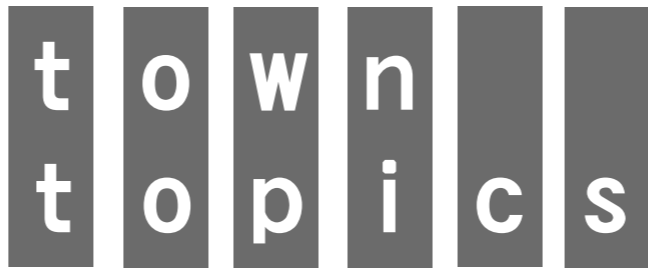
町と明治安田生命創路支社が協定締結
災害時に応急生活物資を供給

津別町と明治安田生命保険相互会社創路支社が、「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を結び、12月5日、町民懇談室で締結式が執り行われました。地震や風水害などにより大きな被害が発生、または被害の発生が予想される際には、同社より応急生活物資（飲料水、タオル）を町に供給することを取り決めた協定で、締結式には佐藤町長、落合一美同社創路支社長らが出席しました。



▶協定書を手にする佐藤町長（左）と落合支社長

協定書の取り交わしを終えて、「昨今はいつ何が起こるかわからない状況で、支援をありがたく思います」と佐藤町長がお礼を述べ、落合支社長は「協定締結に感謝します。役場と連携し、保険会社として少しでも復興のお役に立てればと思います」と挨拶しました。



まちのわだい

長年にわたり地域医療と国保事業に貢献
相澤院長に北海道国保団体連合会表彰

丸玉木材（株）津別病院の相澤誠院長が、令和元年度北海道国民健康保険団体連合会表彰を受け、12月10日、町長室において佐藤町長から表彰状が伝達されました。

同病院の医師、また院長として長年にわたり地域医療の充実に尽力するとともに、国民健康保険事業等の円滑な運営に多大な貢献をされた功績によるものです。



▶佐藤町長（左）から表彰状の伝達を受ける相澤院長

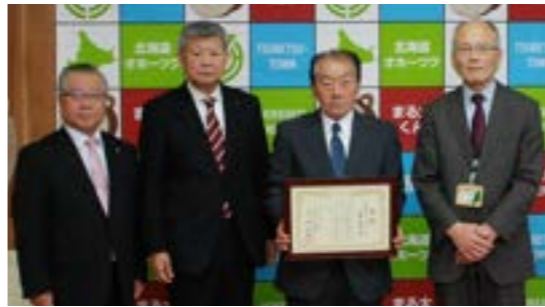
町長の「長く町民の健康を守っていただきまして、ありがとうございます」といいます。言葉に、院長は「このような表彰をしていただき、ありがとうございます」と謝辞を述べました。

町功労者表彰・道社会貢献賞
しらき歯科・白木院長を表彰



▶佐藤町長（左）から白木院長に表彰状の授与

森と人を育てるコンクール
伊藤義忠さんに優秀賞



▲左から、北見広域森林組合・鹿中副組合長、佐藤町長、伊藤さん、オホーツク総合振興局東部森林室・岩田室長

令和元年度森と人を育てるコンクール（主催／公益社団法人北海道森と緑の会等で構成する実行委員会）で、津別町内に森林を所有する伊藤義忠さん（美幌町在住）が優秀賞を受賞し、12月12日、林業研修会館でオホーツク総合振興局東部森林室長から賞状が伝達されました。同コンクールは、道内で適切な森林整備を実践する森林所有者等を表彰するもので、伊藤さんが所有する双葉のトドマツ人工林において、適度な間伐や枝打ち等により優良大径材の生産を目指すなど、将来を見据えた山づくりが評価されました。

しらき歯科の白木雅之院長が、令和元年度津別町功労者表彰ならびに令和元年度北海道社会貢献賞を受賞し、12月10日、町長室において表彰状の授与・伝達が行われました。いずれの表彰も、長く津別町国民健康保険運営協議会委員などを務め、同事業の円滑な運営と発展、社会福祉の向上に寄与された功績によるものです。佐藤町長から表彰状の授与・伝達を受けた白木院長は、「身に余る光栄です。この受賞を、これからも頑張れという叱咤激励と思ひ、みなさんのために力を尽くします」と謝辞を述べました。

第24回図書室まつり開催
本のイベントに多くの来場者

12月1日、第24回図書室まつりが中央公民館で開催され、本に関するさまざまなイベントが行われました。

ロビーでは第31回読書チャレンジの表彰式があり、読書感想文、感想画、ポップの3部門でそれぞれ入賞した小・中学生に、宮管教育長から賞状が贈られました。続いて、館内の各会場ではおはなし会や父子による本の読み聞かせ、図書室クイズ、クリスマスオーナメント作りなどの楽しい催しが行われました。

また、講堂では恒例の古本市が開かれ、掘り出し物を求めて、開場と同時に多くの人が訪れました。



▲古本市の会場も多くの人でにぎわいました

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと感じたことをつづります。

74
2年目の冬

杉本あずさ
1981年生まれ 名古屋市出身→東京
→千葉→津別 株式会社ビーと勤務

津別へ来て2年目の冬を迎えました。1年はあつという間ですね。昨年は、コワーキングスペース『ジンバ』のリノベーションに、子どもと参加させて頂きました。今年は、新しくできるゲストハウス『nanmoo・nanmo』のリノベーションに参加中。記録をとるミッションを行いながら、DIYも楽しく参加させて頂いています。

いろいろな人が集う場所になるゲストハウス。ワークショップの時点ですでに町内、町外からいろいろな方が来てくださっていて、すでに人が集まる場になっているの感じが素敵。

2年目の冬の始まりに、事故にはなりませんでしたが凍結した路面で滑り、対向車がいなかったのに無事なのか…という怖い思いをしました。聞くとかくさんの方が凍結での危ない経験をされています。

去年は運転にも慣れていなくて、初めての冬で何事もなくよかったです。今年も無事冬を乗り越えられるように気を付けて、楽しもうと思います。

現場でしっかりと活動できるように頑張りたい

富岡航さん



とみおか わたるさん/平成9年4月生まれ、津別消防署勤務

青春

くろーずあつぷ

4月に津別消防署に採用となり、北海道消防学校(江別市)における5か月間の訓練を修了し、秋から署に正式配属となった富岡航さん。新人消防署員として、地域住民の安心・安全のために奮闘しています。釧路町出身の富岡さんは、東海大学第四高校(現・東海大学札幌高校)から北海道ハイテクノロジー専門学校に進学し、救急救命士の資格を取得しました。

子どものときに地元の消防庁舎を見学したり、同級生の父親が消防職員だったことなどから、消防士の仕事を身近に感じ、早くから人の役に立ち、命を救う仕事として消防士を志望していました。すでに火災・救急に何度か出勤しており、「状況が全て違うので、先輩を見習い、現場でしっかりと活動できるように頑張ります」と、意気込みを話してくれました。

離乳食教室に参加しませんか?

7～12か月児の保護者を対象にした離乳食教室を開催します。教室内容は離乳食の進め方と調理実習と試食です。気軽に参加してみませんか?

日時 令和2年1月28日(火) 午前9時～11時
場所 町民会館 1階和室、調理研修室
内容 講話と調理実習、試食
持ち物 エプロン、持っている方はお子さん用のスプーン・エプロン、おんぶひも、お子さん用のおもちゃ

参加費 無料
申込締切 令和2年1月21日(火)
※参加人数が少ない場合は、教室を中止する場合があります。

《申し込み・問い合わせ先》
保健福祉課
健康推進係
☎76-2151 (内線231)



おせちにも野菜を!

年の暮れからおせち料理を食べるのは北海道だけとか…。カラフルな料理が並びますが、意外と野菜が少ないです。お正月も野菜料理を1、2品増やして食べることを意識してください。



《おせち料理を食べるご家庭は》

- ・お浸しや野菜サラダを食べる。
- ・雑煮にねぎや薬物野菜を多く入れる。
- ・うま煮に野菜を多く入れる。
- ・なますを食べる。
- ・魚に大根おろしを多く添える。
- ・揚げ物で野菜の素揚げや天ぷらも作る。



2020年、野菜を多く食べる1年にしませんか!

野菜を食べよう、1日350g!

クイズ野菜を知ろう(番外編):今月も栄養素のクイズです。水溶性と不溶性の2種類があり、水溶性は便を出やすくし、不溶性のものは便をつくる働きをします。ごぼうやオクラ、枝豆、切干大根に多く含まれる栄養素は? ※答えは6ページの下にあります。

温故知新

【501】

長く自治会活動に貢献

石川 幸利さん



いしかわ ゆきとしさん/昭和11年3月、津別町生まれ/83歳/柏町在住

昭和55年に柏町自治会の会計を担当して以来、会計監査や総務の役割を担うなど、40年近くにわたり自治会活動に携わってきた石川幸利さん。「この辺りも昔は子どもがたくさんいて、行事のときなどはにぎやかでした。人がだんだん少なくなるのが残念です」と昭和、平成から令和に至るまちの移り変わりを感慨深げに話します。

恩根の農家に生まれた石川さんは、津別中学校を卒業した昭和26年、津別営林署に勤めまします。町内にいくつかあった事業所で造林や材木の計測などの職務に就き、夏も冬も朝早くから現場に向っていました。当時、山林から切り出された良質なトドマツ、エゾマツ、広葉樹などは、馬そりや上里の山中と津別駅近くの野木場を往來する森林鉄道(昭和38年廃止)で輸送していました。

暮らしを支える 税 法定調書の提出について
各事業所での給与の支払いにかかる法定調書の提出期限は、令和2年1月31日(金)です。「給与支払報告書(総括表)」及び「給与支払報告書(個人別明細書)」は、受給者が1月1日現在に住んでいる市町村へ提出してください。
提出する際には、
・特別徴収分(特別徴収〇〇人)と記載の紙を添付
・普通徴収分(普通徴収〇〇人)と記載の紙を添付
に分けて提出してください。
今回提出の法定調書様式には、「個人番号又は法人番号」欄への記入が必要です。詳しい記載方法につきましては、税務署から郵送されている法定調書の作成と提出の手引をご覧ください。
(事業主様へのお願)
津別町では、町道民税の特別徴収を推進しております。特別徴収分として給与支払報告書をご提出いただければ、令和2年6月から町道民税の特別徴収を開始いたします。ご協力をよろしくお願いいたします。
償却資産(事業を行っている個人・法人が減価償却費の対象としている資産で家屋を除くもの)の申告書の提出期限は、令和2年1月31日(金)です。役場税務収納係まで提出してください。

お知らせ

information インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

住民企画課企画係 ☎76-2151
FAX 76-2976

北方領土の返還要求署名コーナーを設置します

「北方領土の日」特別啓発期間に伴い、北方領土返還要求の署名コーナーを次の場所に設置します。

多くの皆様のご協力をお願いいたします。

設置期間
1月21日(火)～2月20日(木)

設置場所
役場正面玄関ロビー

※名簿に記載された個人情報については、政府要求・請願用

冬季町民スポーツ行事の「案内」

次の日程で冬季町民スポーツ行事を開催します。

幼児から一般の方まで、幅広く参加できるイベントですので、ワイワイとにぎやかに盛り上がるよう、たくさんの方の参加をお待ちしております。

【スケートイベント】予定日時
令和2年1月25日(土)
午前9時～正午

場所
津別小学校スケートリンク

※詳細は学校等を通じてお知らせします。

【スキーイベント】日時
令和2年2月2日(日)
午前9時～午後3時

場所
ファミリースキー場(共和) ※元五輪選手の川端絵美さんのワンポイントレッスンや交流会も企画中です。

※詳細は学校等を通じてお知らせします。

問い合わせ先
生涯学習課社会教育係(中央公民館)
☎76-2713

以外には使用いたしません。
問い合わせ先
総務課庶務係
☎76-2151(内線208)

町税等の納付忘れはありませんか

令和元年12月26日(木)で、令和元年度(国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料を除く)町税の納期は終わっています。納め忘れはありませんか。

今一度、納付書を確認のうえ、まだ納めていない町税があれば早急に納めるようお願いいたします。

問い合わせ先
住民企画課税務収納係
☎76-2151(内線218)

消防出初式を行います

津別消防署・津別消防団合同による出初式を行います。

日時
1月5日(日)
午後1時30分から

場所
開会式 消防庁舎前庭
観 閲 役場前

「献血」に皆様のご協力をお願いいたします！

1月に移動献血車「ひまわり号」が来町します。

皆様のご協力をお願いします。

日時・場所
1月8日(水)
役場議事堂前
午前9時30分～11時30分
午後1時～2時30分

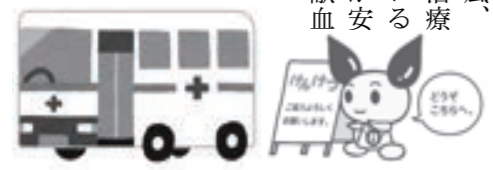
・丸玉木材株式会社前
午後3時～4時30分

☆当日献血にご協力いただいた皆様には、津別ライオンズクラブからプレゼントがあります。

※高血圧、中性脂肪やコレステロール、痛風、アレルギーの治療薬を服用している方でも、状態が安定していれば献血ができます。

※インフルエンザワクチンを24時間以内に接種された方は、献血できません。

問い合わせ先
保健福祉課健康推進係
☎76-2151(内線231)



表彰状の伝達等 町民会館
サイレン吹鳴
午後0時30分(津別・活波・本岐)

町内パレード
正午から約1時間、津別市街にて消防車両による町内パレードを実施するため、消防車両のサイレンを随時吹鳴します。

問い合わせ先
津別消防署
☎76-2189

障害者職業能力開発校 令和2年度入校生追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間6か月、1年または2年間)の追加募集をしています。

詳しくは、当校または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

願書受付期間
令和2年1月20日(月)まで

問い合わせ先
・ハローワーク美幌
☎73-3555
・国立北海道障害者職業能力開発校
(砂川市焼山60番地)
☎0125-52-2774

新たに森林を取得した時は届出を

森林の土地の所有者の把握を進めるため、森林の土地の所有者となった際、新たに取得した土地がある市町村への届出が必要です。個人・法人によらず、売買契約のほか、相続、贈与、法人の合併などにより森林の土地を新たに取得した場合に、届出が必要となります。

登記上の地目によらず、取得した土地が森林の状態となっている場合には、届出の対象となる可能性がありますので、詳しくは左記までご相談下さい。

届出・問い合わせ先
産業振興課 林政・再エネ係
☎76-2151(内線259)

美幌国保病院・子どもの予防接種中止について

美幌国保病院小児科医が退職のため、子ども向けの予防接種が受け入れ中止となっています。

期間 令和元年12月21日～
※再開時期は未定です。

問い合わせ先
保健福祉課健康推進係
(☎76-2151)

交通安全情報 「ながら運転」への罰則が強化されました

「ながら運転」による重大事故が増加しているためです。道内では、2018年に死亡事故も起きています。

昨年(2018年)は当町の交通安全運動にご協力いただき、ありがとうございました。今年もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨年12月1日より、スマホや携帯電話などを操作しながら運転への罰則が強化されました。これは、全国的に「ながら運転」による重大事故が増加しているためです。道内では、2018年に死亡事故も起きています。

運転手の方は、スマホや携帯電話を操作する時は、停止中あるいは停止してから操作するようにしましょう。また、歩行者の方も、特に交差点付近での歩きスマホなどは絶対に行わないようにしましょう。運転手の方も歩行者の方も、車は「走る凶器」であることを決して忘れないで下さい。

新しい一年の始まりです。今年も交通安全意識を強く持ち、事故のない良い一年にしましょう。

住民企画課
住民環境係

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会又は警察署にお問い合わせください。

緊急通報は110番、相談電話は『#9110』に！

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。110番に出た警察官が、事件・事故の内容を質問しますので、慌てずに落ちていて答えてください。警察官が早く現場に到着できるように、その場所の住所や付近の目標となる建物などを聞きますので正しく伝えてください。

メール110番及び110番アプリは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方が、スマートフォンなどを利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル『#9110』警察相談専用電話をご利用ください。

議会の録画配信を行っています

インターネットを利用した定例会の録画配信を行っています。定例会の様子は会議終了後、1週間前後で配信する予定です。

町のホームページにアクセスしてご覧ください。

＜津別町ホームページ＞
<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>

※トップページ左側のボタン「**議会インターネット中継**」をクリック

問い合わせ先
議会事務局 ☎76-2151(内線266)

覚えのないサイトからの不審なメールにご注意!!

届いたメールのURLをタップすると、契約中の電話会社だったので、ID・パスワードを入力した。ゲーム代金として15万円を請求されたがどうしたらいいか。

Q 大手携帯電話会社を装った詐欺と思われる利用した覚えのないサイトからの請求には絶対に応じてはいけません。

A 相手業者に連絡すると、氏名や電話番号等の新たな個人情報を知らせることになりまので、絶対に連絡してはいけません。また、どんなに少額でも身に覚えのない代金は絶対に支払ってはいけません。一度でも支払うと、様々な理由をつけて更に請求をしてきます。必要に応じて、携帯電話の受信・拒否設定、メールアドレスの変更等を行います。迷ったり不安に思ったら消費者センターに相談しましょう。

消費生活相談
美幌町消費生活センター
☎・FAX 72-0366
月～金曜日(祝祭日を除く)
午前10時～午後4時

【年末年始の休み】
12月28日(土)～1月5日(日)

産業振興課
商工観光係 ☎76-2151
(内線258)

【年末年始】町有施設の休館・休業のお知らせ

年末年始の町有施設・各種業務は、次の通りお休みいたします（通常休館・休業日を含みます）。
○＝開庁・開館・営業・運行、△＝営業時間変更、×＝閉庁・休館・休業・運休

施設・業務	令和元年 12月					令和2年 1月					
	27日(金)	28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)
役場庁舎	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
さんさん館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
中央公民館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×
農トレ	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×
町民会館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×
児童館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
公衆浴場	○	○	○	×	△	×	×	×	○	○	×
※12月31日（火）は正午から午後4時まで営業。											
木材工芸館キノス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
ネイチャーセンター	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
施設・業務	27日(金)	28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)
道の駅あいおい	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×
まちバス	○	○	×	○	×	×	×	×	○	×	○
※予約運行（相生線は一部予約無しで乗車できます）。まちバス直通電話 ☎76-2166											
ごみ収集	通常通り		×	通常通り	×	×	×	×	×	×	通常通り
生ごみ直接搬入	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
一般廃棄物処分場・リサイクルセンター	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○
クリーンセンター	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○
水道業務	水道凍結は直接業者にお申し出ください。年末年始は次の業者が担当します。			(株)四ツ輪工業 ☎73-3673		×	(株)清水建設 ☎090-5981-8432		※1月1日は業者も休みとなります。		

大人の社交場に潜入！ 津別町の夜のお店特集！

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

忘年会シーズン真っただ中の津別町の夜のお店に突撃取材！ 歴史を感じさせる落ち着いたスナックでママの話を聞きました。さらにハシゴをしたお店では衝撃の光景が!! 津別町のオアシス、大人の社交場をご紹介します。



この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信（月1回）することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ（映像看板）」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

職員がレポーターに挑戦
《取材希望企業・飲食店・生産者募集! 詳しくは役場住民企画課まで》
問い合わせ先 住民企画課 企画係 ☎76-2151（内線216）



マイナンバーカードはお持ちですか？

マイナンバーカードは身分証明書として使えるほか、インターネット（e-Tax）や一部民間企業のオンライン契約でも利用することができます。

詳しくは下記担当へお問い合わせください。

問い合わせ先

- ・マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178
- ・津別町役場 戸籍年金係 ☎76-2151（内線223）

陸・海・空自衛隊 令和元年度自衛官等募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生（男女）	18歳以上 33歳未満	年間を通じて行っています。	①令和2年1月27日(月)～31日(金) (内1日)帯広 ②令和2年2月15日(土)美幌、釧路 16日(日)帯広 ③令和2年3月2日(月)～6日(金) (内1日)帯広

詳細 自衛隊帯広地方協力本部北見地域事務所 ☎0157-23-6826
募集コールセンター(受付時間 12時～20時)
フリーダイヤル ☎0120-063-792

令和2年度調停等手続説明会

北見簡易裁判所主催の調停等手続説明会が、次の日程により美幌町で実施されます。本説明会は予約制となっておりますので、参加希望者は説明会の1週間前の午後5時までに電話予約をして下さい。

実施予定日		
※2月18日(火)	4月21日(火)	6月16日(火)
8月18日(火)	10月20日(火)	12月15日(火)
担当者は北見簡易裁判所裁判所書記官		

場所

美幌町役場 庁舎相談室
(美幌町字東2条北2丁目25番地)
※2月18日のみ、美幌町保健福祉総合センター
しゃきっとプラザ相談室(東3北2)で実施。

時間

電話予約により指定された午後1時から3時までの時間

予約方法

実施予定日の1週間前までに北見簡易裁判所に電話で予約する。
☎0157-24-8431（内線211）

介護保険の認定者も障がい者控除を受けられます

障がい者控除とは

本人または扶養親族が障がい者に該当する場合、確定申告などにより障がい者控除として所得税や住民税の所得控除を受けることができます。

障がい者控除対象者認定書について

障がい者控除の対象となる方は、身体障害者手帳や療育手帳等の交付を受けている方ですが、手帳の交付を受けられない方でも、要支援・要介護認定を受けている65歳以上の方で「身体の障がいまたは認知症の状態が障がい者に準ずると町長が認定した方」には、申告をすることで障がい者控除を受けることができる「障がい者控除対象者認定書」を交付します。

この障がい者控除の適用を受けようとする場合には、介護保険の主治医意見書などの要介護認定資料の記載内容を確認しますので、保健福祉課介護保険係へ申請してください。

※要介護認定を受けている方でも障がい者控除の対象にならない場合があります。また、本人及び扶養親族の所得税や住民税が非課税の場合は、該当になりません。

※介護認定の判定区分に変更が生じた場合には、再度申請が必要となります。

認定内容		認定基準
障がい者控除対象者	知的障がい者（軽度・中度）に準ずる	認知症高齢者の日常生活自立度が「Ⅱ」に該当
	身体障がい者（3級～6級）に準ずる	障がい高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）が「A」に該当する
特別障がい者控除対象者	知的障がい者（重度）に準ずる	認知症高齢者の日常生活自立度が「Ⅲ」から「M」に該当
	身体障がい者（1級・2級）に準ずる	障がい高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）が「B」及び「C」に該当する

問い合わせ先 保健福祉課 介護保険係⑬番窓口 ☎76-2151（内線230）

年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍年金係
☎76-2151 内線 222、223

20歳になった方の国民年金の加入手続きについて

◎日本国内に居住している20歳から60歳までの方は、国民年金の被保険者となり、国民年金保険料を納めることが義務付けられています。

令和元年10月前に20歳になった方は加入手続きが必要でしたが、10月以降に20歳到達する方で住民基本台帳より当該者が20歳に達した事実を確認できる方に限り、資格取得届出の手続きが不要となります。日本年金機構より国民年金に加入したことのお知らせが届きます。20歳になってから2週間程度経過しても「国民年金加入のお知らせ」が届かない場合は、加入の手続きが必要です。※厚生年金または共済年金に加入している方を除きます。

◎保険料を納付することが経済的に困難な場合には、保険料の納付が猶予または免除される制度があります。

学生の方は本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。また、学生でない20歳以上50歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される「納付猶予制度」があります。

なお、免除の承認がされた期間は、老齢年金を受け取る期間に算入されますが、年金額には反映されません。

心配ごと相談のお知らせ

心配ごと相談は、社会福祉協議会で随時受付し、相談員との日程を調整します。気軽にお問い合わせください。

津別町社会福祉協議会 ☎76-1161

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】 お子さま1人あたり350万円以内

【金利】 年1.66% 固定金利

※「母子家庭」、「父子家庭」、「世帯年収200万円(所得122万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得346万円)以内の方」は年1.26%(令和元年11月1日現在)

【ご返済期間】 15年以内

※「交通遺児家庭」、「母子家庭」、「父子家庭」、「世帯年収200万円(所得122万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得346万円)以内の方」は18年以内

【お使いみち】 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【ご返済方法】 毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済可)

【保証】 (公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人も可)

【問い合わせ】

詳しくは、ホームページ(「国の教育ローン」で検索)

または、教育ローンコールセンター

☎0570-008656(ナビダイヤル)

または、☎03-5321-8656までお問い合わせください。



《令和2年2月1日》 2020農林業センサス

農林業の今を知るための統計調査にご協力ください

1. 対象 一定規模以上の農林業を行う世帯や会社等。
2. 調査内容 農林業に関する事項を網羅的に調査します。
3. 調査期間 令和元年12月中旬から令和2年2月末まで。
4. 調査方法 1.に該当する候補者に対し、北海道知事が任命した調査員が訪問し、調査票を配布のうえ結果を回収します。

問い合わせ先

住民企画課 企画係 ☎76-2151(内線216)

消火栓、防火水槽の除雪にご協力 いただきありがとうございます

消火栓や防火水槽は、消火活動に必要な水を消防車両に供給するために備えられた重要な消防施設です。

消防署では冬期間、職員・団員で町内を回り除雪作業を実施しておりますが、付近住民のご協力により消防施設が除雪されている箇所が多数あります。

付近住民の皆様には、消防業務へのご理解とご協力をいただき、消防職員・団員一同、心から感謝しております。

(津別消防署・津別消防団)



1月は「国民健康保険税」「後期高齢者医療保険料」第8期の納付月です

納付期限は1月31日(金)です

※口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。

問い合わせ先 住民企画課 税務収納係

☎76-2151(内線218、220、221)

歩くスキーコースをご利用ください

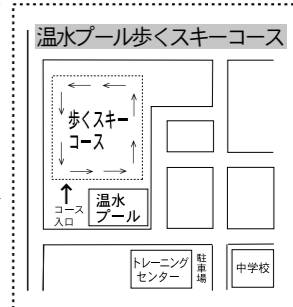
冬の運動不足解消に最適で、ご好評をいただいている歩くスキーコースを、今年度も温水プール横に開設します。

降雪状況により、コースを整備するまでに時間を要する場合もございますが、トレーニングセンター内のトレーニングルームとともに冬の運動不足解消にぜひご利用ください。駐車場とトイレは、トレーニングセンター又は中央公民館をご利用ください。

歩くスキーの道具はトレーニングセンターにて貸し出しますので、お気軽にご利用ください(貸し出し道具は、原則当日返却になります)。

問い合わせ先

生涯学習課施設係 ☎76-2713



年末年始の各病(医)院の診療体制

○=平常診療、△=午前診療、×=休診、当番=休日当番病(医)院、救=救急病院(急患のみ)

病(医)院名	令和元年 12月					令和2年 1月					
	27日(金)	28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)
津別病院	○	△・救	×・救	△・救	×・救	×・救	×・救	×・救	×・救	×・救	○
美幌 工藤医院	○	△	当番	×	×	×	×	×	×	×	○
美幌 田中医院	○	△	×	△	×	×	×	当番	×	×	○
美幌 田島医院	○	△	×	×	×	×	×	×	×	×	○
美幌 玉川医院	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
美幌 平間医院	△13時まで	×	×	×	×	当番	×	×	×	×	○
美幌皮膚科	○	△	×	×	×	×	×	×	×	×	○
びほろ耳鼻咽喉科クリニック	○	△	×	×	当番	×	×	×	△	×	○
みやざわクリニック	○	△	×	×	×	×	×	×	△	当番	○
美幌療育病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
美幌町立国保病院	○	×・救	×・救	○	×・救	×・救	当番	×・救	×・救	×・救	○
女満別中央病院	○	△	×・救	△	×・救	×・救	×・救	×・救	△	×・救	○
東藻琴診療所	○	△	×	△	×	×	×	×	△	×	○

連載 第3回 (全5回)

一緒に地域公共交通を 考えましょう

為国孝敏(津別町公共交通アドバイザー)

津別町出身の地域公共交通マイスター(関東運輸局)が公共交通についてのコラムをお届けします。

バスの運賃を 考えてみました

路線バスの運賃が高
いから利用しない、と
いうような話をよく聞
きます。安い運賃で市
内循環バスなどが運行
されているのと比べて、
皆さん割高感を感じて
いるようです。

者が減り、安いと利用
者が増えるといった単
純な傾向がみられると
良いのですが、現実
はそう簡単ではないよう
です。
では、コミュニティ
バス等は、なぜ安い運
賃がとられるのでしょ
うか。これは協議運賃
とあって、住民代表や
バス事業者、行政など

道路運送法の中で細か
く設定されています。
簡単に言えば、地方の
路線バスは距離制の運
賃体系になっており、
運賃の設定や変更は国
の認可や届け出が必要
になります。また上限
価格が決まっています
ので、その範囲内で
バス会社の届け出で決
められているのです。
運賃が高くなると利用

で設置する協議会で決
める運賃で、住民が利
用しやすいように安い
運賃を設定する代わり
に、行政の補助(税金)
で運行しているからで
す。
津別町では、70歳以
上の皆さんに北見や美
幌に出かけるバス無料
券が配布されています。
上手に利用してみる価
値はありそうです。